

第3学年 中学年団

曜 校時	月	火	水	木	金	土
	1	国語 c	算数 c	国語 c	算数 c	国語 c
2	算数 c	国語 c	理科 c	国語 c	社会 c	国語 c
3	体育 c・d	音楽 c・d	図工 c	社会 c	算数 c	理科 c
4	理科 c	社会 c	図工 c	体育 c・d	音楽 c・d	学 c
5	道徳 c	国語 c		国語 c	体育 c・d	
6						

第4学年

曜 校時	月	火	水	木	金	土
	1	国語 d	算数 d	国語 d	算数 d	国語 d
2	算数 d	国語 d	算数 d	国語 d	算数 d	国語 d
3	体育 c・d	音楽 c・d	図工 d	理科 d	社会 g	理科 d
4	社会 g	国語 d	図工 d	体育 c・d	音楽 c・d	学 d
5	道徳 d	社会 g	国語 d	社会 g	体育 c・d	
6		理科 d		ク		

第5学年 高学年団

曜 校時	月	火	水	木	金	土
	1	国語 e	国語 e	社会 g	国語 e	国語 e
2	算数 e	算数 e	算数 c	体育 e・f	算数 e	算数 e
3	国語 c	社会 g	家庭 e	音楽 e・f	体育 e・f	理科 f・e
4	音楽 e・f	理科 f・e	国語 c	算数 e	道徳 e	学 e
5	体育 e・f	図工 e	理科 f・e	社会 g	社会 g	
6	理科 e	図工 e		ク	家庭 e	

第6学年

曜 校時	月	火	水	木	金	土
	1	道徳 f	国語 f	算数 f	国語 f	社会 g
2	国語 f	算数 f	国語 f	体育 e・f	国語 f	算数 f
3	算数 f	理科 f・e	理科 f	音楽 e・f	体育 e・f	社会 g
4	音楽 e・f	社会 g	家庭 f	算数 f	算数 f	学 f
5	体育 e・f	図工 f	社会 g	理科 f・e	理科 f・e	
6	家庭 f	図工 f		ク	国語 f	

⑦ 問題点

- ア 学年団の編成において、教師の特性、希望をいかに生かすか悩みが少なくない。
- イ 学年団研修日を設け、時間確保につとめたが、音楽、体育主任を中心とした全体研修の効果的運営が望まれる。
- ウ 現状では、音楽、体育以外に図工を望むことは施設の面で困難である。
- エ 事務組織は、学年団に分担するよりも、適材適所の観点から、1人1役の責任体制を望んでいる。
- オ 転入職員に対する協力教授の関心と理解を得るためにオリエンテーションを適切にする必要がある。

4. 学習指導事例（第5学年・理科）

- (1) 題材名 もののあたたまりかた
- (2) 時間配当（9時）
 - ① 温度と熱……2時間
 - ② 熱と伝導……3時間
 - ③ 水や空気のあたたまりかた……4時間
- (3) 指導計画の作成
 - ① 作成の観点
 - ア 実験学習をより効率的にするための指導計画を立案する。
 - イ 複数教師による協力教授のための指導計画とした。